

IRELAND 2024

Homestay Program Photo Report



Ireland Homestay Programme in 2024

Date			Morning	Afternoon	Evening
Day 1	Aug 3	Sat		テーブルマナー研修 @カナルカフェ オリエンテーション @アイルランド大使館	出国 羽田空港 Air Franceパリ経由
Day 2	Aug 4	Sun	ダブリン着 ホストファミリー宅へ	ホストファミリーと過ごす	ホストファミリーと過ごす
Day 3	Aug 5	Mon	Dublin Zoo & City Tour		ホストファミリーと過ごす
Day 4	Aug 6	Tue	語学学校 英語テスト&レッスン	トリニティ大学 ケルズの書 & 図書館	Dún Laoghaire 海沿いの町
Day 5	Aug 7	Wed	語学学校 英語レッスン	アイリッシュダンス	アイリッシュミュージック
Day 6	Aug 8	Thu	語学学校 英語レッスン	聖パトリック大聖堂	ディスコ
Day 7	Aug 9	Fri	語学学校 英語レッスン	卒業式	ホストファミリーと過ごす
Day 8	Aug 10	Sat	Wicklow Historic Gaol (歴史的刑務所) & Glendalough (古代修道院)		
Day 9	Aug 11	Sun	自由行動		ホストファミリーと過ごす
Day 10	Aug 12	Mon	ジョン・ニアリー大使夫妻と Chester Beatty Library	自由行動	ホストファミリーと過ごす
Day 11	Aug 13	Tue	歴代の駐日アイルランド大使と外務省でランチ & ダブリン市長面会		ホストファミリーと過ごす
Day 12	Aug 14	Wed	出国 ダブリン空港 KLMオランダ航空		
Day 13	Aug 15	Thu	到着 成田空港		

レポート動画



国内研修の様子

テーブルマナー研修

協力: カナルカフェ



出発式

協力: 駐日アイルランド大使館



駐日アイルランド大使館 ブラウンドン・オークローン 二等書記官

こんにちは！

私はアイルランド大使館の領事をしておりますブラウンドン・オークローンと申します。本日、アイルランドへ旅立つ前に、大使館にお越しいただいたことを大変うれしく思います。アイルランド大使は、残念ながら現在出張中で、お会いすることができず、大変残念に思っておられることと思います。

アイルランド大使館は、サポート・アワ・キッズと協力し、東北の若者を支援できることを大変光栄に思っています。昨年秋、アイルランド大使はSupport Our Kidsと共に東北を訪れ、過去のプログラム参加者たちと会い、大変 vu感銘を受けました。皆さんも、彼らと同じようにアイルランドの旅を楽しんでください。

ご存知の通り、アイルランドはヨーロッパの西海岸に位置するととても遠い国です。アイルランドは日本と違うところもたくさんありますが、似ているところもたくさんあります。アイルランドの人々はとてもフレンドリーです。みなさんが出会う人々の多くは、日本のことを知りたがっていると思います。アイルランドでは年々、日本文化を学びたいという人が増えています。最近では、日本語を授業で教える中学校もいくつかあります。

アイルランドでは、アイルランドの文化についてたくさん学ぶと思います。アイルランドで最も有名なのは、伝統音楽と文学だと思います。私たちが今いる図書館はラフカディオ・ハーン図書館と呼ばれ、今から100年以上前に小泉八雲として知られていた有名なアイルランド人作家の名前にちなんでいます。彼は欧米で最初に日本の文化や民話を学び、日本の物語を西欧の人々に伝えた作家の一人です。

アイルランドは音楽でも有名で、伝統的なものから現代的なものまであります。フィドル(バイオリンの一種)やハープ、ウイリアンパイプ(バグパイプに似ている)などの伝統楽器を習ったり、伝統的なアイリッシュダンスを習ったりしている日本人はたくさんいます。日本にはコンハルタス・セオルトイリアンと呼ばれる大きなクラブがあり、アイルランド音楽やダンスをする人たちが集まっています。毎年、アイルランドの音楽祭に何人かを派遣しており、実際、来週の音楽祭に参加するため、3人の日本人がアイルランドに行く予定です。

多くのアイルランド人はスポーツも楽しんでます。アイルランドにはゲーリックゲームという国技があり、東京には日本人とアイルランド人が所属するチームがあります。多くのアイルランド人は、2019年のラグビー・ワールドカップや2002年のサッカー・ワールドカップを観戦するために日本を訪れた良い思い出があります。

毎年3月17日、アイルランドはセント・パトリックス・デーと呼ばれる祝日を祝います。現在、東北地方でセント・パトリックス・デーのパレードやお祭りが行われているのは岩手県だけだと思いますが、日本全国で毎年30以上のイベントが開催され、東京のパレードはアジア最大規模です。セント・パトリックス・デーは、アイルランドの文化、特に音楽やダンスを体験できる、とても楽しいイベントです。

異なる文化を持つ人々が互いを知ることは、とても重要で有益なことだと思います。私は、皆さんがアイルランドに渡航されることを大変嬉しく思いますし、アイルランドで出会う人々にとって、皆さんは素晴らしい日本を代表する人となることでしょう。アイルランドで過ごした時間が、みなさんにとって非常にポジティブな印象となり、それを持ち帰ることができるよう願っています。みなさんの旅行中の幸運を祈るとともに、今後の経験談を楽しみにしています。ありがとうございました。

アイルランド研修の様子

歴代駐日アイルランド大使との交流

ジョン・ニアリー元大使、アン・バリントン元大使、ポール・カヴァナ元大使



ダブリン市長表敬訪問

東北代表としてダブリン市長と交流



元駐日アイルランド大使との交流

ジョン・ニアリー元大使ご夫にご招待頂き食事会を通して交流



ホストファミリーとの交流



語学学校:Emerald Cultural Institute

語学学校では英語のレッスンの他、同世代の学生と様々なアクティビティに参加



市内観光

アイルランドの名所を訪れ、アイルランドの文化に触れました



マルト×Support Our Kids報告会

8月25日(日)福島県いわき市にて、デミアン・コール駐日アイルランド大使、マルトグループホールディングス、参加生徒、保護者、所属学校の校長先生、過去の海外研修参加者が集い報告会を開催



田中 徠羅(福島県いわき市／高校1年)

今回、Support Our Kidsのホームステイプログラムに参加した理由は、将来、看護師として日本だけでなく、世界中の貧困国で人々を助けたいという夢があるからです。その夢を実現するためには、看護の勉強だけでなく、さまざまな国の文化を理解し、異なる言語を使ってコミュニケーションを取ることが必要です。英語は世界共通語であり、英語が話せれば多くの人々と対話できるため、今回は英語が主に使われているアイルランドでのプログラムに参加しようと思いました。

アイルランド滞在中の目標は、現地の文化や習慣を学び、それを実際に体験すること、そしてホストファミリーと良い関係を築くことでした。また、語学学校に通う機会もあり、他の国からの留学生やホームステイしている学生たちとも交流し、SNSを通じて繋がることも目指していました。

アイルランドでの約2週間の滞在で、まず最も印象に残ったのは、アイルランド人の優しさです。道で挨拶をすると、いつも笑顔で返してくれたり、道順やバスの乗り方を尋ねた時も、私が完全に理解するまで親切に教えてくれました。また、食事もとても美味しかったです。日本とは異なり、アイルランドの主食はじゃがいもで、最初は飽きるかもしれないと思っていましたが、さまざまな種類のじゃがいも料理があり、甘い味付けから少し辛いものまでバリエーションが豊富で驚きました。特にホストマザーが作ってくれた「マッシュポテト」と「サンドウィッチ」は手作りですととても美味しかったです。

また、アイルランドの文化にもたくさん触れることができました。特に印象的だったのは「アイリッシュダンス」です。連続したステップや速いテンポの曲に合わせて踊るのが楽しく、日本ではなかなか体験できないものでした。元々踊ることが好きなので、皆と一緒に楽しく踊れて良い思い出になりました。

このホームステイの経験を通じて、今後の人生に活かしたいことは、日常生活に英語を取り入れることです。せっかく英語を学んできたので、日本に戻ってからも継続して使わないのは勿体ないと感じました。将来は国外で働きたいという夢があるので、今から英語を日常の中で積極的に使っていきたいと思います。

また、ホストファミリーや語学学校の先生方、さらにアイルランドでお会いした外務省の方々や大使の方々への感謝の気持ちを忘れずにいたいと思います。特にホストファミリーには、家に泊めていただき、いろいろな場所に連れて行ってもらったり、毎日美味しい食事を作ってもらったりしましたので、帰国した今でも感謝の気持ちが続いています。初めての海外でのホームステイがアイルランドで経験できたことを本当に嬉しく思っており、支援してくださったすべての方々に心から感謝しています。

1
将来の夢を実現するために、今回の経験を今後の人生に活かしていきたいです。



Support  Our Kids  